

2021年度

検定情報活用研修会

Web動画配信
視聴申込み受付中

動画配信期間：【2022年3月31日(木)～4月28日(木)】

1. 「牧場改善のための 乳検を活用した問題の究明と解決」

講師： 別海町 アットファーム株式会社 田中 傑 氏



2. 「乳成分から見えてくる ルーメン微生物のサインを理解しよう」

講師： 酪農学園大学 ルミノロジー研究室 泉 賢一 氏



3. 「牛群検定データを使った周産期研究」

講師： 北海道立総合研究機構 畜産試験場 小山 毅 氏



4. 「生産情報を活用した農場支援」

講師： 前田アグリマネジ事務所 前田 博行 氏



参加方法

① 「牛群検定Webシステム」IDをお持ちの方
(申込不要)

下記のURLにID・パスワードを入力してすぐにご視聴いただけます

※ ID・パスワードが不明の検定農家は各検定組合まで、お問い合わせ願います

② 「牛群検定Webシステム」IDをお持ちでない方
(申込が必要です)

step1. 本会HPより申込用紙をダウンロード

必要事項をご記入の上、
申込用紙に記載のアドレスにメールでお申込み

step2. お申込みされたメールアドレスに参加用IDを返信

研修会・特設サイト (URL)

2022年3月31日より接続できます

<https://nyuken.hmrt.or.jp/kentei2021/>

※URL・QRコードからもお申込みいただけます



ご視聴はこちら



公益社団法人
北海道酪農検定検査協会
Hokkaido Dairy milk Recording & testing Association

2021年度 検定情報活用研修会 (Web)

開催要領

1. 主催

公益社団法人 北海道酪農検定検査協会

2. 開催期間

2022年3月31日(木) ～ 2022年4月28日(木)

3. 開催方法

Web開催(研修会特設サイトで動画配信)

研修会サイトへのログイン時は、「牛群検定 Web システム」利用者 ID、または申込後に当会から通知される研修会用 ID が必要です。検定農家、検定関係者以外の参加については、当会ホームページ等から申込用紙を取得し、申込用紙に記載のメールアドレスまでお送りください。

・研修会サイト URL : <https://nyuken.hmrt.or.jp/kentei2021/> (3/31 から接続可)

4. 研修内容

1) 「牧場改善のための乳検を活用した問題の究明と解決」

別海町 アットファーム株式会社 代表取締役 田中 傑 氏

農場の利益確保(ゴール)を目指し、経営資源をどこに集中するべきか。

農場で起こる問題を乳検データで整理して「真の原因」を究明する問題解決メソッドを実演でご紹介いただきます。新しい切り口で乳検情報の活用方法を考えていきましょう。

2) 「乳成分から見えてくるルーメン微生物のサインを理解しよう」

酪農学園大学 ルミノロジー研究室 教授 泉 賢一 氏

「牛飼いは虫飼い」。乳生産の鍵を握るルーメン微生物を健康に飼うポイントをご解説いただきます。後半では、新しい脂肪酸組成も含めた「乳成分とルーメンの関係」を深掘りしていきます。本研修で乳検データの活用の幅が大きく広がるはずです。

3) 「牛群検定データを使った周産期研究」

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 畜産試験場 主査 小山 毅 氏

現場で集めた牛体のデータと乳検データ等を使って、周産期の問題解決を考察します。

テーマは、①死産発生リスク要因と予測方法、②乳中ケトン体情報の活用、③乾乳期間の再考の三つ。問題が起こる牛と農場の特徴を明らかにし、乳検データによる問題の監視方法をご提案いただきます。

4) 「生産情報を活用した農場支援」

前田アグリマネジ事務所 代表 前田 博行 氏

乳検データを駆使して、生産現場で発生する問題を紐解いていきます。

①産次移行ロスと頭数予測、②飼料効率と収益性、③初産乳房炎と生涯生産、④分娩間隔と次産の生産のテーマについて、現場に精通したコンサルの切り口で迫っていきます。